

市立

小諸高原美術館・
白鳥映雪館



海野和男写真展

「小諸の蝶と日本の蝶の故郷 雲南省」



【写真】ダイダイモンキチョウ（雲南省）

小諸高原美術館・白鳥映雪館では、小諸市にアトリエを構える世界的昆虫写真家・海野和男氏が撮影した昆虫たちの写真作品展を開催します。

第1展示室では「小諸の蝶」と題し、小諸市周辺で見られる蝶たちの写真を展示。第2展示室では中国の雲南省で撮影し、日本にも生息する蝶や近縁種の写真を紹介します。あわせて「生きもの写真リトルリーグ2025」（セディア財団主催）の優秀作品も展示します。「Next Generation」のコーナーでは、昆虫を撮影している10代、20代の若手作家7名による作品など見どころ満載です。是非この機会にご覧ください。

- ▶日 時 7/20(日)～8/17(日) 9:00～17:00
- ▶観覧料 一般500円、高校生以下無料
- ▶休館日 7/22(火)、28(月)、8/4(月)、12(火)

【会期中のイベント】

オープニングマルシェ、コンサート、ギャラリートーク

- ▶日 時 7/20(日)

園 市立小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記

ネムの花にカラスアゲハ



庭にネムの大木があり、毎年7月に花をたくさん咲かせる。種がこぼれて、増えるので、うちの庭ではその1本の大木は枝払いをするぐらいだが、種から芽生えたものは、見つけ次第すぐに抜いてしまう。木本なのでほっておくと大変だ。

7月初めにアメリカのテキサスからアーカンソーにアゲハチョウの仲間を求めて旅をしたことがあるが、その時にネムの花やモナルダの花がよく蝶を呼ぶことを知った。その時は小諸に戻ったら、ちょうどうちのネムが満開で、カラスアゲハが来ていた。

カラスアゲハは小諸では多い蝶で、4月から春型が、6月下旬から夏型が活動する。翅は構造色で青緑に輝く。よく似たミヤマカラスアゲハの方が綺麗ではあるが、カラスアゲハも素晴らしい蝶だ。路上で水を飲む習性もあり、花壇に水を撒く時、道にも撒くとやってくることもある。



緑の丘にふれあいの鐘が鳴る
やまびこ園

障害者グループホーム
障害者支援施設
軽費老人ホーム
デイサービスセンター
認知症対応型グループホーム

社会福祉法人 **小諸青葉福祉会** 小諸市大字柏木1328 ☎ 0267-23-9515

AOBA

参加無料

ひよこの日

7/9(水) 入園前の親子の皆さま対象
「水あそびおもちゃを作ろう!」

【受付】9:30～10:00 【活動時間】11:45まで
ご予約いりません。詳しくは電話でお問い合わせ下さい。

認定こども園 **こもろようちえん** ☎ 0267-22-0355 小諸市三和1-5-16
<http://www.komoroyouchien.ed.jp>

園見学いつでもお受けしています

〈広告欄〉